



上野西部地区 平成 31 年 4 月末 人口 3,234 人
世帯数 1,505 (男 1,565 人 女 1669 人)

2019-5-25 総会の様子

定期総会開催

上野西部地区住民自治協議会

5 月 25 日(土) 令和元年度定期総会が上野西部地区市民センターにて、開催されました。議長に久米繁さん(上野西町)を選出。八尾会長、今岡副会長、窪田副会長の進行で、30 年度の議事が進められました。今年は役員改選の年。新役員に会長：松生龍治さん(上野福居町) 副会長：谷村繁之さん(上野東町) 前田俊久さん(上野西丸之内)が提案され、満場一致にて採択されました。旧役員の降壇の挨拶には満場の拍手が送られました。登壇した新役員にて令和元年度事業計画、予算が審議、可決・承認され総会は終了しました。

八尾光祐 前会長 挨拶

住民自治協議会の開設当初より長きにわたり皆様のご協力を、心よりお礼申し上げます。平成から令和へと移る時、ひとつの区切りとして、役員交代を提案いたしました。



この 14 年間、18 自治会、6 部会の皆様を始め、地域の多くの方々の支えがあってこそ続けられた事と感謝致しております。これからも、上野西部地区が新会長のもと更なる発展されます事を念じ、あらためて感謝とお礼を申し上げます。

松生龍治 新会長 挨拶



先般の総会におきまして、ご勇退なされました八尾会長の後任として選出され、その大任を担うことになりました。西部自治協が発足しましてから、諸先輩の皆様が築き上げてこられま

した自治協の運営を受け継ぐことの重さをひしひしと痛感いたしております。もとより浅学菲才の身でありますので、新副会長をはじめ各役員及び各部会の皆様方にご支援とご協力を賜りながらその責務が全うできるように努力し、自治協の発展に少しでも寄与できるように頑張る所存です。地住民の皆様方、何卒ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

自治会特別部会 令和元年度 部会別事業計画

基本方針 1. 上野西部地区 18 自治会の意見の集約と協調 . 伊賀市委託の 13 項目の推進
基本施策

- * 各町の要望項目の取りまとめと関係部署への要望提出
- * 伊賀市委託の 13 項目の実施

- * 慰霊祭の実施
- * 人権啓発草の根運動推進会議との協働
- * 上野天神祭への協力・支援・提言

- * 地域包括金の分配 適正配分方法の検討
- * 伊賀市社会福祉協議会との協働
- * 消防団への支援 消防団員の募集
- * 募金活動取り組みへの協力

総務・広報・人権部会

- * 広報紙“せいぶだより” 毎月発行
- * ホームページの運営 内容充実 更新アップの増加 各部会の原稿をアップ
- * 人権啓発 人権啓発草の根運動推進会議と共同事業 人権講演会の開催
- * 部会別町づくり計画の検討
- * 広報冊子の発行 外国人向け冊子の発行

健康・福祉・スポーツ部会

- * 健康スポーツ事業 グラウンドゴルフ、ボウリング
- * 健康福祉事業 健康ウォーキング、健康教室、デイキャンプ 世代間交流事業
- * 児童福祉事業 流しソーメン大会、おもちつき大会、その他児童福祉行事
- * シティーマラソン・市民スポーツフェスタ等への協力参加
- * 各町の児童福祉会・老人会・スポーツ推進委員・民生委員等の連携

生活・環境・保全部会

- * 環境美化事業 マイエンザを普及し、各家庭からの生活排水の改善
- * 先進地視察
- * 環境美化啓発事業 学習会・研修会開催 上野西部地区美化運動
- * ごみ減量化・ごみ分別の推進事業 啓発運動と施設の見学

教育・文化・芸術部会

- * 上野西部 文化・歴史散歩（探訪）
- * 写真パネル展開催
- * 天神祭冊子作成への支援
- * 城下町の散策ガイド作成

防災・防犯・交通安全部会

- * 地域防災事業 防災訓練のスキル向上 消防署や消防団との連携
初期消火訓練 心肺蘇生法講習
- * 飲料水・生活用水の確保
飲料水・生活用水の確保 井戸水の水質検査 『災害時協力井戸』プレートの設置
- * 防災講演会 防災意識の高揚と防災知識の取得
- * 防災用品購入事業 非常時機材備品の充実
- * 各地自主防災会の支援
- * 避難所運営の研究
- * 地域安全対策事業

産業・建設・町づくり部会

- ☆町づくり調査研修事業
まちづくり特別委員会の運営 西部地区に関するまちづくり情報収集 まちづくり
についての説明会・意見交換会への参加 まちづくりの講演会・研修会等の開催
- ☆町づくり協力事業 N I N J Aフェスタ・にぎわいフェスタ・城下町のおひなさん
等 各まちづくり団体催し協力

平成30年度 上野西部地区住民自治協議会一般会計決算書

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

単位:円

(収入の部)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	備 考
繰越金	894,203	894,203	0	
市交付金	7,084,000	7,084,000	0	
地域包括交付金	6,783,000	6,783,000	0	
公民館業務委託費	301,000	301,000	0	
会費	605,000	597,000	△ 8,000	
自治会費	595,000	595,000	0	各町
一般会費	10,000	2,000	△ 8,000	企業
分担金	227,500	227,500	0	消防団
雑収入	501,297	677,361	176,064	参加費、コピー代収入等
補助金	35,000	35,000	0	世代間交流
合 計	9,347,000	9,515,064	168,064	

(支出の部)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	備 考
総務費	818,000	845,090	27,090	
報酬費	120,000	120,000	0	会長
会議費	30,000	12,129	△ 17,871	お茶代等
総会費	50,000	40,689	△ 9,311	お茶代、資料作成代等
事務費	500,000	639,272	139,272	事務用品、印刷・コピー機リース等
協賛金	87,000	33,000	△ 54,000	薪能、花火、ヒューマンフェスタ
備品購入費	30,000	0	△ 30,000	
通信運搬費	1,000	0	△ 1,000	
部会事業費	7,959,000	7,113,888	△ 845,112	
総務・広報・人権部会	320,000	295,668	△ 24,332	広報、人権啓発、天神祭パンフレット等
健康・福祉・スポーツ部会	730,000	532,676	△ 197,324	ウォーキング、餅つき大会等
生活・環境・保全部会	241,000	224,624	△ 16,376	えひめAI、視察等
教育・文化・芸術部会	460,000	369,016	△ 90,984	天神祭冊子作成、視察等
防災・防犯・交通安全部会	430,000	115,793	△ 314,207	防災講演会、防災備品等
産業・建設・町づくり部会	200,000	115,000	△ 85,000	イベント協賛
自治会特別部会	5,578,000	5,461,111	△ 116,889	各自治会等
分担金	227,500	227,500	0	消防団
公民館業務委託費	301,000	301,000	0	
予備費	41,500	0	△ 41,500	
合 計	9,347,000	8,487,478	△ 859,522	

収入金額9,515,064円－支出金額8,487,478円＝差引残高1,027,586円

残高内訳(普通預金944,718円、当座預金82,868円)

出資証券	北伊勢上野信用金庫	10,000円	
------	-----------	---------	--

以上の通り報告申し上げます。

平成31年3月31日

伊賀市上野西部地区住民自治協議会

会 長 八 尾 光 祐 ㊞

会 計 野 口 博 昭 ㊞

令和元年度 上野西部地区住民自治協議会一般会計予算書(案)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(収入の部)

単位:円

項 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減	備 考
繰越金	1,027,586	894,203	133,383	
市交付金	6,920,000	7,084,000	△ 164,000	
地域包括交付金	6,124,000	6,783,000	△ 659,000	
キラッと輝け地域応援補助金	500,000	0	500,000	
公民館業務委託費	296,000	301,000	△ 5,000	
会費	604,500	597,000	7,500	
自治会費	594,500	595,000	△ 500	各町より
一般会費	10,000	2,000	8,000	企業より
分担金	227,150	227,500	△ 350	消防団
雑収入	600,764	677,361	△ 76,597	参加費、コピー代収入等
補助金	35,000	35,000	0	世代間交流
合 計	9,415,000	9,515,064	△ 100,064	

(支出の部)

項 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減	備 考
総務費	884,000	845,090	38,910	
報酬費	120,000	120,000	0	会長
会議費	30,000	12,129	17,871	お茶代等
総会費	50,000	40,689	9,311	資料作成代等
事務費	630,000	639,272	△ 9,272	事務用品等
協賛金	23,000	33,000	△ 10,000	薪能、花火大会等
備品購入費	30,000	0	30,000	
通信運搬費	1,000	0	1,000	
部会事業費	7,928,000	7,113,888	814,112	
総務・広報・人権部会	180,000	295,668	△ 115,668	広報、人権啓発、広報パンフレット
健康・福祉・スポーツ部会	700,000	532,676	167,324	ウォーキング、餅つき大会等
生活・環境・保全部会	209,000	224,624	△ 15,624	えひめAI、視察等
教育・文化・芸術部会	889,000	369,016	519,984	視察、城下町の散策ガイド作成等
防災・防犯・交通安全部会	260,000	115,793	144,207	防災訓練、講演会、防災備品等
産業・建設・町づくり部会	140,000	115,000	25,000	イベント協賛等
自治会特別部会	5,550,000	5,461,111	88,889	各自治会、研修等
分担金	227,150	227,500	△ 350	
公民館業務委託費	296,000	301,000	△ 5,000	
予備費	79,850	0	79,850	
合 計	9,415,000	8,487,478	927,522	

令和元年度 運営委員

上野西部地区 住民自治協議会

今年、上野西部地区は 自治協の役員改選が行われました。また自治会においては5町で自治会長が交代され(上野東丸之内)中西晃子さん、(上野西大手町)城井田 安夫さん、(上野相生町)松本 貢さん、(上野紺屋町)滝井利彰さん、(上野徳居町)白塚尚三さんが、それぞれ就任されました。また部会では「健康・福祉・スポーツ部会」「教育・文化・芸術部会」で、部会長、副部会長が交代されました。

退任された皆様ご苦勞様でした、新任の皆様よろしくお願い致します。

役 員

(敬称略)

会 長	松生 龍治	上野福居町 自治会会長	会 計	野口 博昭	上野西大手町
副会長	谷村 繁之	上野東町 自治会会長	監 事	味岡 一典	上野福居町
副会長	前田 俊久	上野西丸之内 自治会会長	監 事	中村 里美	上野東町

特別部会

町 名		氏 名	町 名		氏 名
上野東丸之内 自治会長	新	中西 晃子	上野新町 自治会長		中村 晶宣
上野西丸之内 自治会長		前田 俊久	上野鍛冶町 自治会長		今岡 勉
上野西大手町 自治会長	新	城井田 安夫	上野魚町 自治会長		山本 健二
上野幸坂町 自治会長		中山 暁	上野小玉町 自治会長		西山 正幸
上野東町 自治会長		谷村 繁之	上野福居町 自治会長		松生 龍治
上野中町 自治会長		橋居 徳治	上野相生町 自治会長	新	松本 貢
上野西町 自治会長		久米 繁	上野紺屋町 自治会長	再	滝井 利彰
上野向島町 自治会長		木村 佳三郎	上野三之西町 自治会長		窪田 裕一
上野片原町 自治会長		白須賀隆司	上野徳居町 自治会長	新	白塚 尚三

部 会

総務・広報・人権部会	部会長		谷村 繁之	副部会長		谷 圭子
健康・福祉・スポーツ部会	部会長	新	杉森 弘典	副部会長	新	宮本 初代
教育・文化・芸術部会	部会長	新	本荘 伸素	副部会長	新	久保 文一
生活・環境・保全部会	部会長		土手 一彦	副部会長		伊藤 順子
防災・防犯・交通安全部会	部会長		菊山 宗弘	副部会長		杉本 貴子
産業・建設町づくり部会	部会長		家喜 正治	副部会長		浅井 節子

退任された自治会長

町 名	氏 名
上野東丸之内	押口 宗市
上野西大手町	野口 博昭
上野相生町	中田 修
上野紺屋町	伏見 正道
上野徳居町	濱田 正明



上野せいぶ総会

俳画サークル



煌星伊賀句会 選評 大野利江

家見えて走る近道入学児 松田くに子

入学児の心理を「う音にうまく表わしている。やはり学校での緊張もあるのだろう。早く帰って家でほっとしたい入学児」

図書館に「つばめ居ます」の札大さ 天野理江

大きなガラス戸に貼つてある大きな紙。つけ加へますと「ヨメナサイ、人が好きでここにいたいのです、糞に注意してネ」とつばくらめ。

コスプレを横切る燕も伊賀忍者 川口義和

忍者フェスタになると伊賀は忍者だらけになる。忍者は到底燕の瞬発力にはかなわない。その辺もしっかり捉えてをられるお句である。

母の日やいつものやうにいつもの花 安屋宣子

毎年いつものお花をお母上に差し上げるのでしょう。平穩に今年も母の日がやって来た。何よりの幸せと思はれる作者。

古池に有為の水輪や春の雨 河口亨

有為の水輪と詠まれた作者は、物の営みをいつも深く捉えられる方。水輪が生じたり減したりすることを因と果のようで果てしないと感じてをられる。

夜桜に屋台の列やハイカラさん 炊規夫

情景があり／＼と解る句。オシヤレで目立つ存在の彼女らも屋台をのぞきに來ている。ハイカラさんが効いている。

風を呑み天から天へ鯉幟 辻野和彦

天から天へが個性的な捉え方。天がいくつもあるように感じる。青空の天、雲が湧いている天等、さまさまの天を泳ぐこいのぼり。やぶさめ

流鏑馬や射てど射てども的遠し 田畑寛一

何人もが挑戦すれどなか／＼的にあたらない事を的遠しと表現された。遠いのではない、あたらないのだ。遠しが的を得た表現となった。

すずらんに身の丈の風集まり来 富田まり

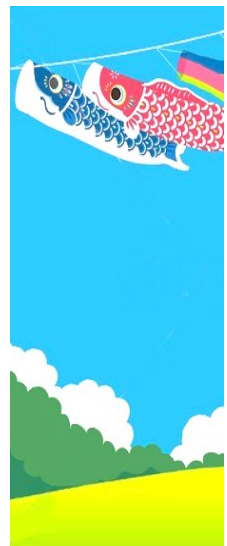
身の丈10cmあまりのすずらんの花。その丈だからこそ身の丈の風の表現が活きた。特別の薫風が集まったようで、すが／＼しいお句。

四の字嫌ひなるも四つ葉のクローバー 百上進一

個性的な一句。誰もが気付きそうで気付いていないようなお句。言われてみれば四嫌ひの日本人。四つ葉は大好きな気持ちはずばりと表現された。

一輪車の子らの旋回春の鳶 蔵本稔恵

子らの喜々とした声が聞こえてきそう。大空では春ののどかな鳶の輪が子らをやさしく見守っているようである。



おしらせ

6月1日(土) 伊賀市立上野西小運動会
6月9日(日) 健康ウォーク 姫路城
6月3日(月)～14日(金) 西部公民館
上野天神祭フォトコンテスト作品展

せいぶだより 自治協と公民館広報誌

第11号 令和元年6月1日
発行 上野西部公民館
上野西部住民自治協議会
総務・広報人権部会
住所 伊賀市上野福居町 3330-1
電話 0595-23-9779
<http://www.uenoseibu.com/>